

＜資料提供＞
平成29年9月25日（月）
観光企画課 大岸、広瀬
（内線 3915 外線 225-1126）
いしかわ動物園（0761-51-8500）

友好交流地域イルクーツク州からバイカルアザラシが到着

本県の友好交流地域であるロシアのイルクーツク州から、3頭のバイカルアザラシが寄贈され、本日いしかわ動物園に到着しました。

1 到着時刻：9月25日（月） 午前2：00

（イルクーツク空港発＞ウラジオストク空港乗り換え＞成田空港着＞陸送）

2 バイカルアザラシの様子

到着後、体重と体長の計測を行い、展示プールに収容しました。移送檻から出た3頭のバイカルアザラシたちは、さっそく長旅の疲れを癒すようにプールの中を気持ちよさそうに泳ぎ出しました。

＜個体情報＞

生年月日：平成29年2月（推定） ロシア バイカル湖生れ 0才（3頭とも）

性別：オス 1頭 / メス 2頭

（M1：雄、体重 24.0kg 体長 65cm、F1：雌、体重 20.2kg 体長 62cm、F2：雌、体重 21.0kg、体長 62cm）

3 今後の予定

今後、体調に留意しながら、慎重に動物園の環境に馴れるための訓練を進めたうえで、一般公開する予定です。そのためしばらくの期間は、水棲館の屋内展示室は非公開となりますのでご了承ください。

公開日時については、後日発表します。



展示水槽内を泳ぐバイカルアザラシ



展示水槽内を泳ぐバイカルアザラシ



給餌練習風景

<参考：バイカルアザラシについて>

- ・ロシアのバイカル湖のみに生息する淡水に生息する唯一のアザラシ。
体長 100~140cm、体重は 50~90kg と他のアザラシと比較すると小型です。
大きな目でカジカやハゼなどの魚類を探しだし、捉えて生活しています。天敵はおらずバイカル湖の生態系の頂点にあるとされています。
- ・日本では、8施設で20頭(オス9頭メス11頭)が飼育されている。(日動水協会調べ)
- ・国内での繁殖成功は、新潟市水族館で1件(2006年)のみ。

<写真を提供します>

- ・写真のダウンロードはこちらから →<http://xfs.jp/F7G6kE>
- ・9月29日までダウンロードできます。
- ・うまくダウンロードできない場合は press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。
- ・提供画像を使用する際には「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。